

**～業界を超えた連携～  
フードドライブ活動の更なる発展に向けて**

**株式会社ダイエー**

**神戸市**

**株式会社サカイ引越センター**

# 1. フードドライブ活動のきっかけ

ダイエーと神戸市は食品ロス削減に向けて市民の声を聞くべく、ワークショップを開催、その中でフードドライブ活動の提案があった。

市民参加型のワークショップの開催  
市民の声を実際に聞き、市民が実際にできることなどを認識することが目的

- ・2017年2月11日(土)開催
- ・市民約100名が参加



## 2. フードドライブ実証実験

ダイエーと神戸市はフードドライブの実証実験を行った。実験に際しては多くの市民(お客さま)に認知をいただくため、活動のPRを実施した。

期間:2017年6月~10月(各月第2週の月曜日から日曜日)

店舗:ダイエー甲南店(神戸市東灘区)  
グルメシティ六甲アイランド店  
※両店舗とも神戸市東灘区

結果:総回収重量160kg(約800点)



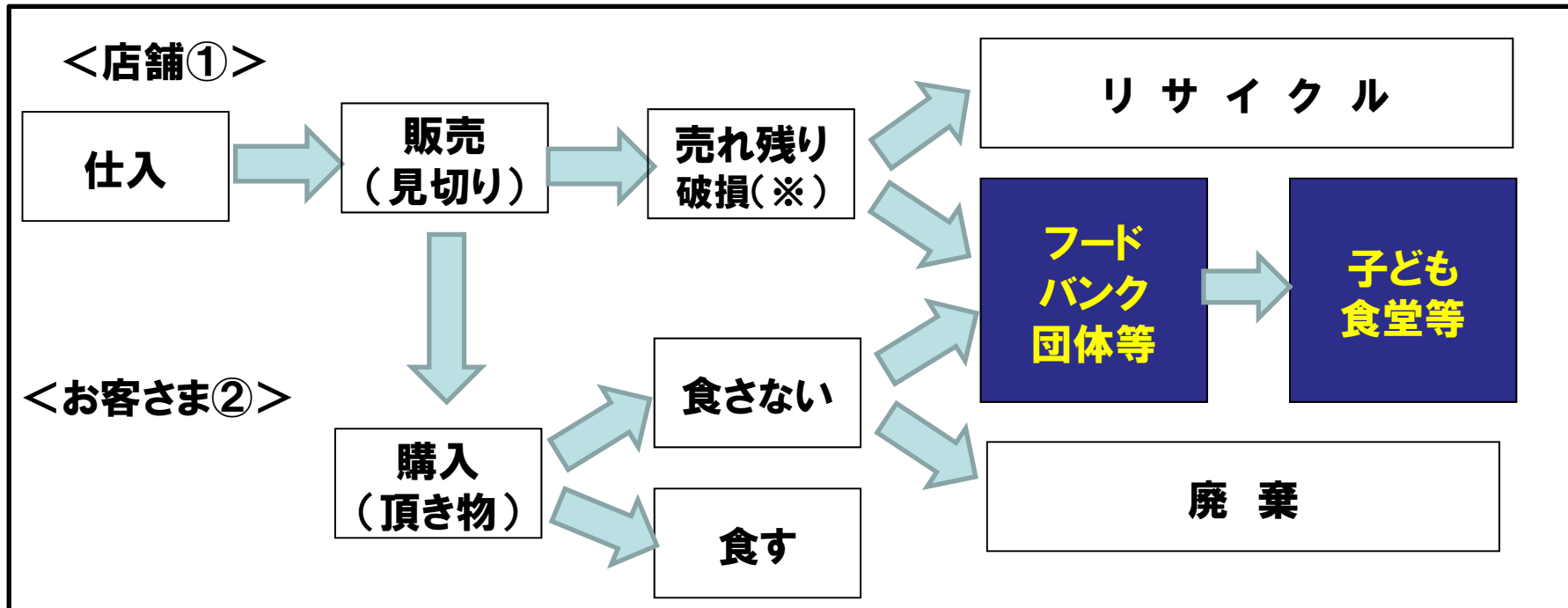
＜市民(お客さま)の声＞

- ・良い取組みなので、「継続的に」実施して欲しい。
- ・決まったタイミングで、「定期的」に実施して欲しい。
- ・従業員の食品ロス削減の意識向上にもつながった。

### 3. フードドライブの本格展開

2018年1月より、神戸市内5店舗を含む関東、近畿のダイエー40店舗で本格的に活動を開始。実施に際してはお客さまにお持ちいただくフードドライブ品だけでなく、店舗で発生する販売期限切れ(賞味期限内)の食品もお渡しする活動とした。フードドライブの収集時期は実験の声をを受けて、毎月第3月曜日から翌日曜日までの1週間として行い、このルールはダイエーで実施している全店共通のものとなっている。

#### 【スキーム】

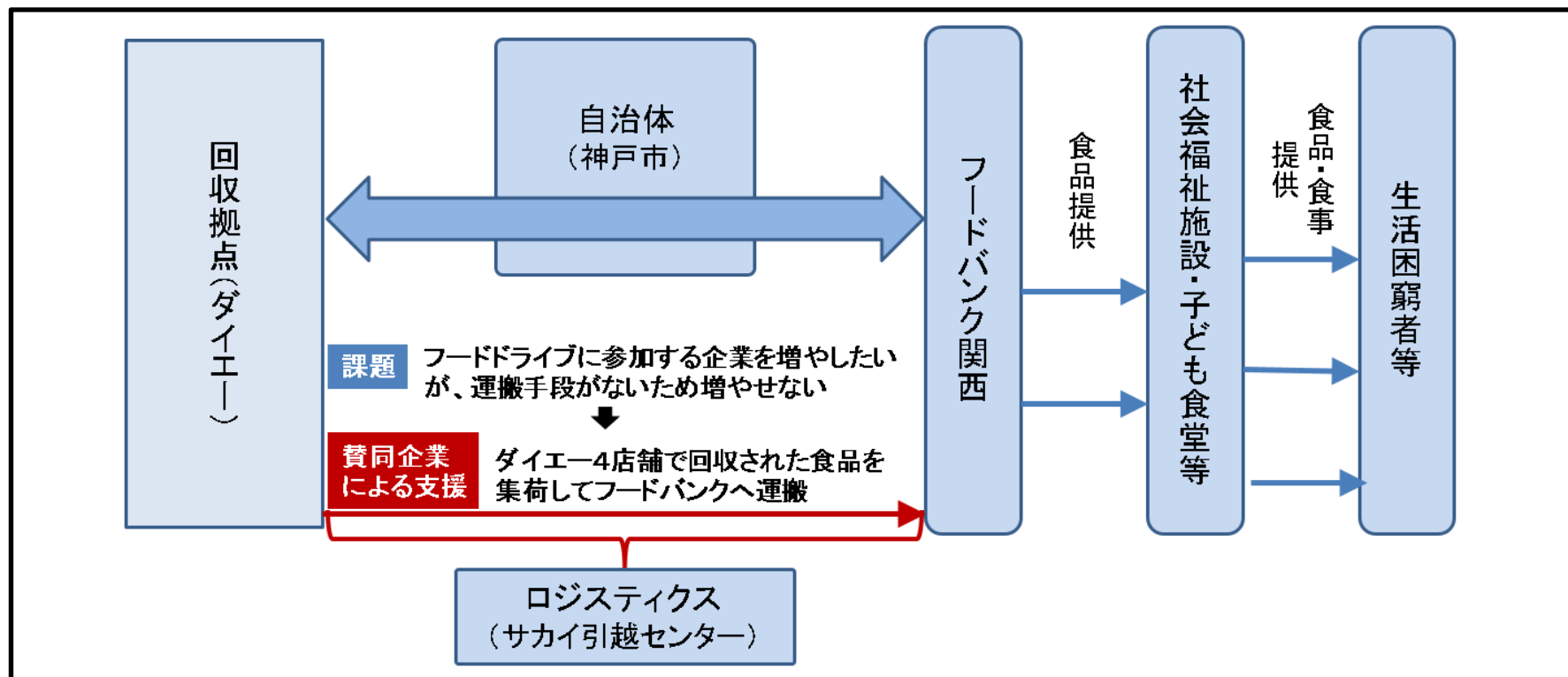


※凹んだ缶容器の商品、パッケージ破損の商品、食玩の玩具が破損している商品等

## 4. サカイ引越センターとの連携

フードドライブ活動が拡大する中で、フードバンク団体の人的要因などもあり、回収した食品をフードバンク団体まで運搬することに課題が生じてきた。これを受けて、環境省のサポートもあり、サカイ引越センターがフードドライブ活動に賛同し、神戸市内のダイエー4店舗より回収をしてフードバンク関西に持ち込む活動を開始した。

### 【スキーム】



# (ご参考)フードドライブ活動年表

2017年2月:ワークショップで食品ロス削減に向けた施策として提案があった。

2017年6月:神戸市内のダイエー2店舗が試行(10月まで)

2018年1月:神戸市内のダイエー5店舗が活動を本格的に開始。

2019年8月:ダイエーの市内8店舗が新たに活動を開始  
※神戸市の9区全てでの活動が開始したことになる

2021年4月:ダイエー・神戸市とサカイ引越センターが連携した活動が開始  
※神戸市内のダイエー4店舗のフードドライブ品等をフードバンク関西までの運搬をサカイ引越センターが担う

2021年6月:ダイエー市内8店舗が新たに活動を開始  
※ダイエーの神戸市内全店の活動が実現

2020年2月までにフードバンク団体や子ども食堂に提供した  
食品の総重量は約3.2t

# (ご参考)神戸市内でのフードドライブ活動の広がり

ダイエー以外にもコープこうべ、イオンリテール、トーヨーなどと連携をした90店舗でフードドライブ活動を実施中(2021年8月末時点)

区	店舗数	北	14
東灘	14	長田	5
灘	11	須磨	9
中央	8	垂水	16
兵庫	6	西	7



神戸市環境キャラクター  
ワケトンのフードドライブ  
活動

## (ご参考)ダイエーでのフードバンク団体等との連携の広がり

神戸市内店舗を含む161店舗でフードバンク団体との連携を実施中  
(2021年6月末時点)

行政単位	活動団体	店舗数
埼玉県	フードバンク埼玉	8店舗
東京都	フードバンク八王子えがお、フードバンクTAMA、 フードバンク江東、フードバンクいたばし 他	35店舗
神奈川県	ワンエイト、フードバンク川崎	18店舗
千葉県	フードバンク千葉 他	8店舗
滋賀県・京都府	フードバンク京都、フードバンク木津川	9店舗
大阪府	ふーどばんくOSAKA、豊中市社会福祉協議会 他	40店舗
兵庫県	フードバンク関西、西宮市、こどもサポート財団	35店舗
和歌山県	白浜レスキューネットワーク	7店舗
奈良県	フードバンク奈良	1店舗